

ご使用上の注意

ゴルフショットナビの著作権はビカミングシステムズが有します。

ゴルフショットナビが、直接又は間接的にいかなる損害を生じさせても、弊社は一切の責任を負いません。また、機器や媒体が原因の損害につきましても、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社はゴルフショットナビに関するいかなる保証も行いません。さらに、ゴルフショットナビを使用した結果の影響に関しましても、一切責任を負わないものとします。

弊社は、バージョンアップ、不具合修正の義務を負いません。

今後のiOSのバージョンアップにより現在提供の機能がサポートできなくなった場合、代替サービスでサポートするようにつとめますが、サポートできない場合、機能を削除されることがあります。

ダウンロード/使用する場合は上記を了承したものとされます。

ご意見/ご希望/バグ報告などはHPの

Twitter <http://twitter.com/supportsX>
support@becomingsystems.comまでお願いします。

はじめに

ゴルフショットナビは、GPS機能が必須です。マップを使用してゴルフコースでプレイヤーのショットをナビゲーションします。ラウンドでグリーンやバンカー、クリークまでのヤーデージを表示します。ヤーデージは、地図上の距離ですので実際の距離と違う場合があります。目安としてご利用ください。

無料版：

ラウンドする前日などに、自宅のLAN環境でコースのティーとグリーン上のピンの位置の設定をしてください。

①ゴルフ場の新規追加機能とコースデータのバックアップが可能

友人とゴルフ場データのやり取りができます。

②ラウンド中の移動軌跡がgpx形式で出力可能（Googleマップ／Google Earthに読み込み表示可）

③各ホールのショット位置（ラウンド中に指定する必要があります）をgpx形式で出力可能

（Googleマップ／Google Earthに読み込み表示可）


アドオン広告なし：

機能は無料版と同一です。iAdの広告が表示されないことだけ違います。

アドオン位置送信：（iPhone5s以降対応：テザリング必須のため）

GPS機能を持たないiPad(テザリングでインターネット共有) などへiPhoneから現在位置情報を送信して、GPS無しのiPadなどでiPhoneと同様のナビゲーションを可能にします。

・コース (Out, In)

をタップするとコース設定画面になります。Outをタップするとコースでのプレイ画面になります。

・設定

①マップ：ラウンド中のマップ表示を切り替えます。

Googleマップでは現在地点からの標高グラフが表示可能になります。

②マップタイプ：ラウンドマップ表示でのマップタイプを指定します。

③アイドルタイマー無効：オンにするとシステムで何も作業を一定時間しないとスリープ状態になる設定を無効にします。

④近接センサー：オンにすると、近接センサーが有効になり、ポケットなどにiPhoneを入れた時にスクリーンのライトがオフになり、バッテリーの節約になります。

⑤移動軌跡表示：オンにすると移動軌跡がマップ上にオレンジ色で表示されます。(gpx形式のファイルに出力可能)

⑥移動軌跡の消去：マップ上に表示されている移動軌跡を初期化します。以前のデータは破棄されます。

⑦移動軌跡の自動保存：オンにすると終了時（ホームボタン押下）にドキュメントホルダにgpxファイル形式で自動保存します。ファイルは上書きされます。ドキュメントホルダは、iPhoneをiTunesに接続後iPhoneのAppタブを選択してファイル共有のgolfShotXを選択してください。

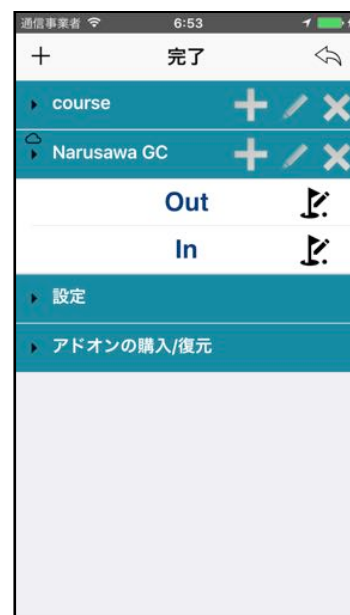
⑧ショット履歴の自動保存：ラウンド中に位置指定した各ホールのショット位置情報をgpxファイル形式でshots.gpx名前で自動保存します。

アドオン位置送信の追加項目

GPS機能をもつiPhoneなどから持たないiPad(mini推奨)に現在位置を送信してiPhoneと同様のナビゲーションを可能にします。iPhoneとiPadはテザリングでインターネット共有してください。

①現在位置送信：現在位置を送信します。オンにする前に送信先のiPadをテザリングし、先に送信先のGolfShotXを起動後送信元のiPhoneのGolfShotXを起動してください。送信先が見つからない場合は、この手順を再度行なってください。


②バックグラウンド送信：送信元のiPhoneをホームボタンを押してGolfShotXをバックグラウンドになっても送信先のiPadが起動しているかぎり位置情報の送信を続けます。



使用手順

①～⑥までは、自宅など無線LANのある環境か電波状態の良い場所で事前に行なってください。ティーグラウンドやグリーン的位置、高度の取得にはインターネット環境が必須です。

① コースデータの設定及びスコアの表示

OutかInコースの右のをタップするとコース設定画面が表示されます。

ラウンドマップ表示中にスコアカードにスコアを入力するとプレイヤー1 (P1：一番左の欄) のスコアが3段目に表示されます。

② 各ホールのパー数、ヤーデージの設定

スコアカードボタンをタップするとホール番号、パー数、ヤーデージが表示されたホイールが現れます。


各ホールのパー数、ヤーデージをホイールを回してあわせた後に、**各ホールごとに決定をタップしてください。**


9ホール各々で決定をタップした後に、戻るをタップすると元のコース設定画面に戻ります。

③ ホールのティーグラウンド、グリーン位置の指定

ホール設定をタップすると各ホールの設定用のマップ画面が表示されます。設定するゴルフコースまで移動してください。


設定するホール番号がナビゲーションバーに表示されます。ティー、グリーンの順に指定してください。グリーンをタップすると自動的に次のホールの設定のなります。(ナビゲーションバーのホール数が1つ増える)

 : AppleとGoogleマップの切替えます。表示を切り替えてコースが見やすいマップを選択してください。マップの違いで表示が数メートルずれる場合があります。

 : タップすると設定するホールが上下します。

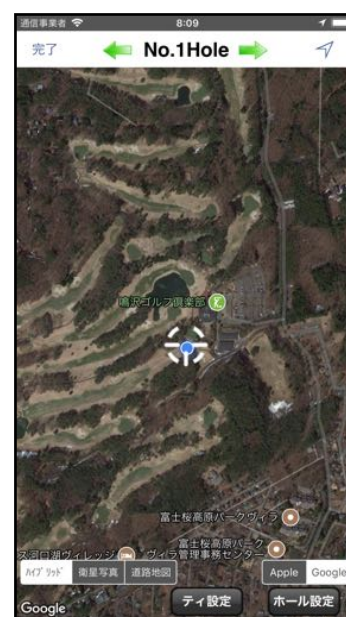
ティー : タップするとカーソルの中心にホール番号が付いたティーマークが表示されます。位置を修正したい時は、ナビゲーションバーのホール番号を確認してカーソルを移動して再度ボタンをタップしてください。

グリーン : タップするとカーソルの中心にホール番号が付いたピンフラッグが表示されます。位置を修正したい時は、ナビゲーションバーのホール番号を確認してカーソルを移動して再度ボタンをタップしてください。

マップタイプ  : マップの表示タイプを指定します。衛星写真かハイブリッドを推奨します。衛星写真で雲などによりコースが見えない場合は道路地図表示を試してください。道路地図には各ホールのレイアウトが表示されていない場合があります。

④ 9ホールの設定が終了したら、完了をタップしてコース設定画面にもどり、Inコースで同様に設定を行なってください

⑤ Out、Inコースとも設定が終了したら、コース設定の完了ボタンをタップして、コースリスト画面にもどります。




⑥ コースに出る。


ティーグラウンドでプレイするコース（ティー）名をタップしてください。ラウンドマップ表示画面に変わります。


最下段の緑のウィンドウには、現在位置とグリーンとの高度差（事前に高度が取得できた場合）と最後のショットマークから現在位置までの距離が表示されます。


黄色のラインで現在位置からグリーンまでの距離(ヤード)、白いラインで現在位置からティーグラウンドまでの距離(ヤード)が常に表示されます。


 : GoogleMap使用のみボタンは表示されます。 現在地点から画面中心の白いカーソルが示している地点までの標高をグラフ表示します。表示中にボタンのタップすると表示が消えます。

任意の地点までの標高データはあくまで地形図上の標高データです。ゴルフ場で実地に計測したものではありませんので、実際と異なっている場合があります。

 : バンカー、クリークの位置に白い+カーソルをあわせてから、タップすると現在位置からそのハザードまでの距離がピンクで表示されます。表示中にボタンのタップすると表示が消えます。


 : タップすると現在位置から距離のゲージが赤で表示されます。表示範囲により自動的にゲージの目盛が変化しますので、グリーンに近づいたらマップを拡大してください。表示している時にタップすると表示が消えます。

 : タップするとグリーンから現在位置までの距離のゲージが表示されます。表示範囲により自動的にゲージの目盛が変化しますので、グリーンに近づいたらマップを拡大してください。表示している時にタップすると表示が消えます

 : タップすると、現在位置にショットマークを表示します。ティーショット、2打目などショット後にタップしてください。位置の修正は、ショットマークを選択するとマークが飛び上がりますので、そのまま希望の位置までドラッグしてください。各ホールのショットマークの位置は、アプリを完全に終了しない限り保存されています。



⑦ コース上での各ホールデータの修正

マップでの事前の設定と現実のコースレイアウトがずれている場合には、修正したいグリーン上やティーグラウンドで位置修正ボタンをタップしてください。ホールデータ設定画面が表示されます。修正したいティーかグリーンのボタンをタップしてください。**修正はGPSの現在位置を利用しますので、現在位置にグリーン、ティーグラウンドマークが移動します。**

⑧ スクリーンのロック

マップ表示画面で**緑色の高度差／ショット距離表示ウインドウ内の2本指の長押し**でスクリーンをロックします。ポケットなどにiPhoneを入れる場合に服に触れたりしてのボタン押下の誤作動を防止します。ロック状態で再度**2本指の長押し**でロック状態は解除されます。

⑨ スコアカード

マップ表示画面で**緑色の高度差／ショット距離表示ウインドウ内の2本指の長押し**でスコアカードが表示されます。各ホールのスコアを入力すると自動的にその時点までのスコアが集計され最下段のTotalに表示されます。

スコアカード

ラウンド中のマップ表示画面で緑色の高度差／ショット距離表示ウインドウ内の2本指の長押し

でスコアカードが表示されます。

コース設定で各ホールのパー数とホール長が入力されている時はその値が表示されます。

① プレーヤー名の入力

P1～P4の欄をタップすると入力ウインドウが表示されます。各プレーヤー名を入力してください。

② 各ホールのスコアの入力

該当するホールとプレイヤーの欄をタップするとテンキーが表示されます。スコアを入力してください。最下段に入力されたスコアの総数が表示されます。

③ 各ホールのパット数の入力

Patキーをタップするか、Patが赤くなっている時の入力はパット入力となります。入力したパット数は右下に／パット数で表示されます。入力後Total欄にパット数の総数が自動計算されます。

④ スコアカードの出力

ホームボタンを一度押してアプリをサスペンド(一時終了)するとiTunesのドキュメントフォルダーにその日の日付のついたスコアカードのCSVファイル(2012-11-18-score.csv)が自動的に保存されます。PCにコピーをして保存して、EXCELなどの表計算ソフトに読込めます。

CSVファイルの削除方法

iTunesのファイル共有で削除するファイルを選択して、キーボードのdeleteキーを押すと削除されます。



Hole	Pars	Yards	P1	P2	P3	P4
1	4	353	6	4	7	3
2	5	451	-	-	-	-
3	4	361	-	-	-	-
4	3	159	-	-	-	-
5	4	395	-	-	-	-
6	4	387	-	-	-	-
7	3	118	-	-	-	-
8	4	307	-	-	-	-
9	5	519	-	-	-	-
Total	36	3050	+2	E	+3	-1



Hole	Pars	Yards	P1	P2	P3	P4
1	4	353	6	4	7	3
2	5	451	1	2	3	
3	4	361				
4	3	159	4	5	6	
5	4	395				
6	4	387	7	8	9	
7	3	118				
8	4	307	0	Pat	決定	
9	5	519				
Total	36	3050	+2	E	+3	-1

ゴルフ場・コースの追加／編集／削除

+:ゴルフ場を追加します。ゴルフ場名を入力してください。OutコースとInコースのそれぞれ9ホールを追加します。

↶:ドキュメントホルダに移動軌跡、ショット位置をかきだします。スコアカードをメールします。現在開いているコースのデータをiCloudにアップロード（または削除）します。iCloudを使用するためにはAppleIDでのログインが必要です。

+:9ホールのコースを追加します。コース設定画面に移動しますので、コース名を変更したい場合は変更してください。

↗:ゴルフ場名を変更します。すでにある名前には変更できません。

×:ゴルフ場を削除します。そのゴルフ場のすべてのデータが削除されます。



コースの削除

Outなどのコース(9ホール)名を2秒程度長押しすると、そのコース(9ホール)の削除の確認ウィンドウが表示されます。OKをタップするとそのコース(9ホール)は削除されます。

コース（9ホール）の名前の変更

コース設定画面のナビゲーションバーの“編集”をタップするとコース名が編集可能になります。コース名を入力したらキーボードの完了をタップすると変更が保存されます。



コースデータのバックアップ

iTunesのファイル共有のドキュメントフォルダに、ゴルフ場のデータはゴルフ場名.dataのファイル名で保存されていますので、作成時か定期的にバックアップをする事を推奨します。

コースデータの追加

お友達が作成したコースデータをiTunesのファイル共有のGolfShotXのドキュメントフォルダにコピーしてアプリを再起動するとコースが読込まれます。

データファイルはテキストファイルですが、エディタなどで編集するとアプリが起動しない場合がありますので絶対に変更しないでください。起動できなくなった場合には、ドキュメントホルダーのコースデータを削除してください。

削除方法: iTunesのファイル共有で削除するファイルを選択して、キーボードのdeleteキーを押すと削除されます。